

特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

REC'D 06 OCT 2005

WIPO

PCT

出願人又は代理人 の登録記号 F1040452W000	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/J P 2004/010567	国際出願日 (日.月.年) 16.07.2004	優先日 (日.月.年) 16.07.2003
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. ⁷ H04M1/00, 11/00		
出願人 (氏名又は名称) 三洋電機株式会社		

<p>1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。</p> <p>2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で <u>3</u> ページからなる。</p> <p>3. この報告には次の附属物件も添付されている。</p> <p>a. <input checked="" type="checkbox"/> 附属書類は全部で <u>11</u> ページである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)</p> <p><input type="checkbox"/> 第I欄4.及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙</p> <p>b. <input type="checkbox"/> 電子媒体は全部で _____ (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第802号参照)</p>	
<p>4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 第I欄 国際予備審査報告の基礎</p> <p><input type="checkbox"/> 第II欄 優先権</p> <p><input type="checkbox"/> 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成</p> <p><input type="checkbox"/> 第IV欄 発明の単一性の欠如</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明</p> <p><input type="checkbox"/> 第VI欄 ある種の引用文献</p> <p><input type="checkbox"/> 第VII欄 国際出願の不備</p> <p><input type="checkbox"/> 第VIII欄 国際出願に対する意見</p>	

国際予備審査の請求書を受理した日 11.05.2005	国際予備審査報告を作成した日 16.09.2005		
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/J P) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 古市 徹	5 G	3 0 5 3
	電話番号 03-3581-1101 内線 3526		

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (2004年1月)

第 I 欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

☐ この報告は、_____ 語による翻訳文を基礎とした。
それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

- ☐ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査
☐ PCT規則12.4にいう国際公開
☐ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書

第 1, 7-23 _____ ページ、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 2-5 _____ ページ*、26.08.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 請求の範囲

第 _____ 項、出願時に提出されたもの

第 _____ 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの

第 3-6, 14, 22, 30 _____ 項*、11.05.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 1, 13, 15, 21, 23, 29 _____ 項*、26.08.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 図面

第 1-22 _____ ページ/図、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ/図*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ ページ/図*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☒ 補正により、下記の書類が削除された。

☒ 明細書 第 6, 6/1 _____ ページ

☒ 請求の範囲 第 2, 7-12, 16-20, 24-28 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表 (具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) _____

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

☐ 明細書 第 _____ ページ

☐ 請求の範囲 第 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表 (具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) _____

* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲 1, 3-6, 13-15, 21-23, 29, 30	有
	請求の範囲	無
進歩性 (IS)	請求の範囲 1, 3-6, 13-15, 21-23, 29, 30	有
	請求の範囲	無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 1, 3-6, 13-15, 21-23, 29, 30	有
	請求の範囲	無

2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

文献1: J P 2002-027549 A (株式会社東芝)
2002. 01. 25,
【0031】～【0041】及び【0058】欄
&EP 1257133 A
&US 2002-168997 A1

文献2: J P 2003-189367 A (日本電気株式会社)
2003. 07. 04,
【0014】～【0049】欄
&US 2003-117994 A1
&GB 2384951 A

文献3: J P 2002-335336 A (株式会社日立製作所)
2002. 11. 22,
【0026】～【0029】欄 (ファミリーなし)

請求の範囲 1, 3-6, 13-15, 21-23, 29, 30 について
上記文献1-3及び国際調査報告に引用されたいずれの文献にも、電話番号がローミング可能か否かを判別する判別手段は記載されておらず、該判別手段は当業者に自明のことでもない。

相手先の現地時刻を発信者に適切に提示できる電話機、及びその方法の提供を目的とする。

5 上記問題を解決するため、本発明に係る電話機は、相手の電話番号及びその相手の所在地に関する地域情報を取得する取得手段と、取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別する判別手段と、前記判別手段により前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報と前記地域情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算する計算手段と、前記計算された現地時刻を表示する表示手段とを備えることを特徴とする。

10 この構成によれば、前記相手の電話機の電話番号に前記相手の所在地に関する情報が含まれていない場合でも、前記地域情報を取得することによってその所在地を知り、現地時刻を正しく計算して表示することができる。

15 また、例えば前記地域情報を利用者が手作業で入力する場合に、前記現地時刻の表示の都度前記地域情報を入力する必要がなくなるので、利用者の手間を大幅に軽減できる。利用者は、前記相手がタイムゾーンを移動した場合にのみ前記地域情報を更新することによって、常に前記相手の正しい現地時刻を得ることができる。

20 また、前記地域情報は、前記相手の電話機から可聴周波数帯域の変調信号で表されて送信され、前記取得手段は、前記変調信号を受信し、受信された変調信号をデコードすることによって、前記地域情報を取得してもよい。

25 また、前記地域情報は、前記相手の電話機から電子メールで表されて送信され、前記取得手段は、前記電子メールを受信することによって、前記地域情報を取得してもよい。

これらの構成によれば、前記地域情報が前記相手の電話機から取得されるので、利用者は前記地域情報を手作業で入力する必要がない。前記変調信号で表

された地域情報は音声回線を通して取得できるので、データ回線を利用できない地域にいる前記移動電話機からでも取得できる。また、電子メールの形式で表された地域情報は、時差のある地域にいる前記携帯電話機から取得する場合に好適である。

- 5 また、前記地域情報は、電話網において前記相手の電話機の所在地を管理するロケーションレジスタに記録されており、前記取得手段は、前記電話網を介して前記ロケーションレジスタから前記地域情報を取得してもよい。

- 10 また、前記取得手段は、前記地域情報を前記相手の電話機への発呼に対する応答として取得し、前記電話機は、さらに、前記現地時刻の表示後、呼び出しを了承する操作を利用者から受け付ける受付手段と、前記操作を受けて、前記電話網へ呼出了承を指示する指示手段とを備えてもよい。

- 15 これらの構成によれば、前記地域情報が前記ロケーションレジスタから取得されるので、利用者は前記地域情報を手作業で入力する必要がない。前記ロケーションレジスタには前記携帯電話機の位置登録に連動して相手の最新の所在地を表す地域情報が管理されるので、当該地域情報を用いることによって常に正しい現地時刻が表示される。

- 20 特に、前記相手への発呼に応答して前記地域情報を前記電話機へ通知し、前記呼出了承指示を受けてから前記相手の電話機を呼び出すように前記電話網を構成すれば、利用者はダイヤル操作後に表示される最新の現地時刻に基づいて相手を呼び出すか否かを決定できて便利である。

- 25 また、本発明に係る電話システムは、第1電話機の移動を管理する電話網と、当該第1電話機の所在地の現地時刻を表示する第2電話機とを含む電話システムであって、前記電話網は、前記第1電話機の所在地に関する地域情報を記録する位置登録手段と、前記第1電話機を指定する指定情報を前記第2電話機から受け付ける受付手段と、前記指定情報を受けて、前記地域情報を前記第2電話機へ通知する通知手段とを備え、前記第2電話機は、前記第1電話機の電話番号を取得する取得手段と、取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別する判別手段と、前記判別手段により前記電話番号が所定の条件を満たす

電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報と前記電話網から通知された前記地域情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている

5 前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算する計算手段と、前記計算された現地時刻を表示する表示手段とを備えることを特徴とする。

また、前記受付手段は、前記指定情報を前記第 1 電話機への発呼要求として前記第 2 電話機から受け付け、前記電話網は、さらに、前記地域情報を前記第 2 電話機へ通知した後、当該第 2 電話機から指示を受けることなく所定時間が経過した場合に、前記第 1 電話機を呼び出す呼出手段を備えてもよい。

10

これらの構成によれば、前記電話システムにおいて前述した効果が得られる。

本発明に係る表示方法は、記憶手段を備えた電話機に、相手の所在地の現地時刻を表示させる表示方法であって、相手の電話番号及びその相手の所在地に関する地域情報を取得し、取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別し、前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報と前記地域情報とを対応付けて前記記憶手段に記憶し、前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、

15

20 記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算し、前記計算された現地時刻を表示することを特徴とする。

また、本発明に係る表示方法は、第 1 電話機の移動を管理する電話網と、記憶手段を備える第 2 電話機とを含む電話システムにおいて行われる当該第 1 電話機の所在地の現地時刻を表示する表示方法であって、前記電話網において、

25

前記第 1 電話機の所在地に関する地域情報を記録する位置登録ステップと、前記電話網において、前記第 1 電話機を指定する指定情報を前記第 2 電話機から受け付ける受付ステップと、前記電話網において、前記指定情報を受けて前記地域情報を前記第 2 電話機へ通知する通知ステップと、前記第 2 電話機において、前記第 1 電話機の電話番号を取得する取得ステップと、前記第 2 電話機に

において、取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別する判別ステップと、前記第2電話機において、前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話

- 5 番号の相手を識別する識別情報と前記電話網から通知された前記地域情報とを対応付けて前記記憶手段に記憶する記憶ステップと、前記第2電話機において、前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算する計算ステップと、前記第2電話機において、前記計算された現地時刻を表示する表示ステップとを含むことを特徴とする。
- 10

また、前記受付ステップは、前記第1電話機への発呼要求として前記第2電話機から受け付け、前記表示方法は、さらに、前記通知ステップにおいて前記地域情報を前記第2電話機へ通知した後、当該第2電話機から指示を受けることなく所定時間が経過した場合に、前記第1電話機を呼び出す呼出ステップを含むとしてもよい。

15

また、本発明に係るプログラムは、前述した方法に含まれるステップをコンピュータに実行させるためのコンピュータ実行可能なプログラムであってもよい。

図面の簡単な説明

- 20 【図1】

第1の実施の形態における電話機の全体構成を示す機能ブロック図である。

請 求 の 範 囲

1. (補正後) 相手の電話番号及びその相手の所在地に関する地域情報を取得する取得手段と、

5 取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別する判別手段と、

前記判別手段により前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報と前記地域情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、

10 前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算する計算手段と、

前記計算された現地時刻を表示する表示手段とを備えることを特徴とする電話機。

15

2.

3. 前記取得手段は、前記相手の電話機から送信された、前記地域情報を表す可聴周波数帯域の変調信号を受信して、その変調信号をデコードすることによって、その地域情報を取得することを特徴とする請求項1に記載の電話機。

20

4. 前記取得手段は、前記相手の電話機から送信された、前記地域情報が記載された電子メールを受信することによって、その地域情報を取得することを特徴とする請求項1に記載の電話機。

25

5. 前記地域情報は、電話網において前記相手の電話機の移動を管理するロケーションレジスタに記録されており、

前記取得手段は、前記電話網を介して前記ロケーションレジスタから送信された、前記地域情報を受信することによって、その地域情報を取得する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の電話機。

6. 前記取得手段は、前記地域情報を前記相手の電話機への発呼に対する応答として取得し、

5 前記電話機は更に、

前記現地時刻の表示後、呼び出しを了承又は中止する操作を利用者から受け付ける受付手段と、

前記操作を受けて、前記電話網へ呼出の了承又は中止を指示する指示手段とを備えることを特徴とする請求項 5 に記載の電話機。

10

7. (削除)

8. (削除)

15 9. (削除)

10. (削除)

11. (削除)

20

12. (削除)

13. (補正後) 第 1 電話機の移動を管理する電話網と、当該第 1 電話機の所在地の現地時刻を表示する第 2 電話機とを含む電話システムであって、

25 前記電話網は、

前記第 1 電話機の所在地に関する地域情報を記録する位置登録手段と、

前記第 1 電話機を指定する指定情報を前記第 2 電話機から受け付ける受付手段と、

前記指定情報を受けて、前記地域情報を前記第 2 電話機へ通知する通知手段

とを備え、

前記第2電話機は、

前記第1電話機の電話番号を取得する取得手段と、

取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング

5 可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別する判別手段と、

前記判別手段により前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報と前記電話網から通知された前記地域情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、

10 前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算する計算手段と、

前記計算された現地時刻を表示する表示手段とを備える

ことを特徴とする電話システム。

15

14. 前記受付手段は、前記指定情報を前記第1電話機への発呼要求として前記第2電話機から受け付け、

前記電話網は、さらに、

前記地域情報を前記第2電話機へ通知した後、当該第2電話機から指示を受けることなく所定時間が経過した場合に、前記第1電話機を呼び出す呼出手段を備えることを特徴とする請求項13に記載の電話システム。

20

15. (補正後) 記憶手段を備えた電話機に、相手の所在地の現地時刻を表示させる表示方法であって、

25 相手の電話番号及びその相手の所在地に関する地域情報を取得し、

取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別し、

前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報

と前記地域情報とを対応付けて前記記憶手段に記憶し、
前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算し、

- 5 前記計算された現地時刻を表示する
ことを特徴とする表示方法。

16.

- 10 17. (削除)

18. (削除)

19. (削除)

15

20. (削除)

21. (補正後) 第1電話機の移動を管理する電話網と、記憶手段を備える第2電話機とを含む電話システムにおいて行われる当該第1電話機の所在地の現地時刻を表示する表示方法であって、
20

前記電話網において、前記第1電話機の所在地に関する地域情報を記録する位置登録ステップと、

前記電話網において、前記第1電話機を指定する指定情報を前記第2電話機から受け付ける受付ステップと、

- 25 前記電話網において、前記指定情報を受けて前記地域情報を前記第2電話機へ通知する通知ステップと、

前記第2電話機において、前記第1電話機の電話番号を取得する取得ステップと、

前記第2電話機において、取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各

地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別する判別ステップと、

- 5 前記第 2 電話機において、前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報と前記電話網から通知された前記地域情報とを対応付けて前記記憶手段に記憶する記憶ステップと、

前記第 2 電話機において、前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算する計算ステップと、

- 10 前記第 2 電話機において、前記計算された現地時刻を表示する表示ステップとを含むことを特徴とする表示方法。

- 15 2 2. 前記受付ステップは、前記指定情報を前記第 1 電話機への発呼要求として前記第 2 電話機から受け付け、
前記電話網において、前記地域情報を前記第 2 電話機へ通知した後、当該第 2 電話機から指示を受けることなく所定時間が経過した場合に、前記第 1 電話機を呼び出す呼出ステップを含む
ことを特徴とする請求項 2 1 に記載の表示方法。

20

2 3. (補正後) 記憶手段を備えた電話機に、相手の所在地の現地時刻を表示させるプログラムであって、

相手の電話番号及びその相手の所在地に関する地域情報を取得するステップと、

- 25 取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別するステップと、

前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報とその相手の所在地に関する地域情報とを対応付けて前記記憶手段に記憶させ

るステップと、

前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算するステップと、

- 5 前記計算された現地時刻を表示するステップとを含むことを特徴とするプログラム。

24.

- 10 25. (削除)

26. (削除)

27. (削除)

15

28. (削除)

- 20 29. (補正後) 第1電話機の移動を管理する電話網と記憶手段を備える第2電話機とを含む電話システムにおいて、当該第1電話機の所在地の現地時刻を表示する表示処理を、当該電話システムに実行させるプログラムであって、

前記表示処理は、

前記電話網において、前記第1電話機の所在地に関する地域情報を記録する位置登録ステップと、

- 25 前記電話網において、前記第1電話機を指定する指定情報を前記第2電話機から受け付ける受付ステップと、

前記電話網において、前記指定情報を受けて前記地域情報を前記第2電話機へ通知する通知ステップと、

前記第2電話機において、前記第1電話機の電話番号を取得する取得ステップと、

前記第 2 電話機において、取得された電話番号が、タイムゾーンが異なる各地域の電話網にローミング可能な所定の条件を満たす電話番号であるか否かを判別する判別ステップと、

- 5 前記第 2 電話機において、前記電話番号が所定の条件を満たす電話番号であると判別された場合に、ユーザ操作に基づいて、その電話番号とその電話番号の相手を識別する識別情報と前記電話網から通知された前記地域情報とを対応付けて前記記憶手段に記憶する記憶ステップと、

- 10 前記第 2 電話機において、前記電話番号又は前記識別情報を選択するユーザ操作がなされた場合、前記記憶手段を参照して、記憶されている前記地域情報が示す地域の現地時刻を計算する計算ステップと、

前記第 2 電話機において、前記計算された現地時刻を表示する表示ステップとを含む

ことを特徴とするプログラム。

- 15 30. 前記受付ステップは、前記指定情報を前記第 1 電話機への発呼要求として前記第 2 電話機から受け付け、

前記表示処理は、さらに、

- 20 前記通知ステップにおいて前記地域情報を前記第 2 電話機へ通知した後、当該第 2 電話機から指示を受けることなく所定時間が経過した場合に、前記第 1 電話機を呼び出す呼出ステップを含む

ことを特徴とする請求項 29 に記載のプログラム。